

機械器具 32 医療用吸引器
一般医療機器 吸引器用キャニスタ (34858000)
ヨックスディスポ用ライナー

再使用禁止**【禁忌・禁止】**

1. 再使用禁止。[感染防止のため]
2. 本品を使用する前には必ずヨックスディスポ S701、ヨックスデュアル S503、ヨックスディスポ S711、ヨックスデュアル S513 の取扱説明書と添付文書および本添付文書をよく読み、理解された上で正しく使用すること。[記載事項に従わないと重大な事故に結びつくことがあるため]
3. 本品はヨックスディスポ S701、ヨックスデュアル S503、ヨックスディスポ S711、ヨックスデュアル S513 に使用する専用のライナーである。他には使用しないこと。[正常な機能や安全を保てなくなるため]
4. 本品は、ヨックスディスポ S701、ヨックスデュアル S503、ヨックスディスポ S711、ヨックスデュアル S513 のキャニスタボトルにセットし外科手術や治療などによって生じる血液、痰、生理食塩水などの汚物を吸引し、固形化させる排液収集バッグである。[再使用は行わないこと。感染の原因となるため]
5. 本品は樹脂製品である。穴を開けたり、高温にさらしたりしないこと。[汚物の飛散、フィルター作動不良によるアウトレットバルブへの吸引などにより感染の原因となるため]
6. 本品内の汚物が 1200mL、500mL の「FULL LEVEL」になる前に吸引を中止すること。[満杯まで吸引すると、医療ガス配管設備及びアウトレットバルブが汚物により汚染されることがあるため]
7. 本品は、ディスポーザブル製品である。[ライナーの再利用は絶対しないこと]
8. 本品をキャニスタボトルにセット後、コントローラーのハンドルの「赤ライン」の位置を目盛「10」に合せベシエントホースの先端で吸引できることを必ず確認してから使用すること。[正常な機能や安全を保てなくなるため]
9. 当社の純正部品以外は使用しないこと。[正常な機能や安全を保てなくなるため]
10. 容積 500mL のライナーは 1200mL 用のキャニスタ又はヨックスデュアル S503、ヨックスデュアル S513 に使用しないこと。[吸引漏れやライナーの破れが発生する恐れがあるため]

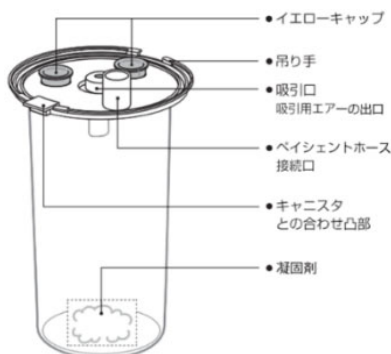
【形状・構造及び原理】

本品はバッグ及び凝固剤から構成されており、ヨックスディスポ S701 (届出番号 10B2X00014C00005)、ヨックスデュアル S503 (届出番号 10B2X00014C00004)、ヨックスディスポ S711 (届出番号 10B2X00014C00011)、ヨックスデュアル S513 (届出番号 10B2X00014C00012) に使用するライナーである。

1. 形状

1) 1200mL

寸法: φ95 × 高さ 210mm
容積: 1200mL
(ライナー実内容積 1200 ± 100mL)
重量: 96 ± 10g



2) 500mL

寸法: φ95 × 高さ 135mm

容積: 500mL (ライナー実内容積 500 ± 100mL)

重量: 96 ± 10g

2. 性能

入口吸引圧力 0kPa ~ -60kPa

3. 原理

真空吸引器(ヨックスディスポ S701、ヨックスデュアル S503、ヨックスディスポ S711、ヨックスデュアル S513)からの吸引圧により、体液等の汚物を吸い込みライナーに貯留させる。貯留された体液が満杯になると吸引が停止する。また、汚物が凝固剤に触れると汚物が凝固される。

【使用目的または効果】

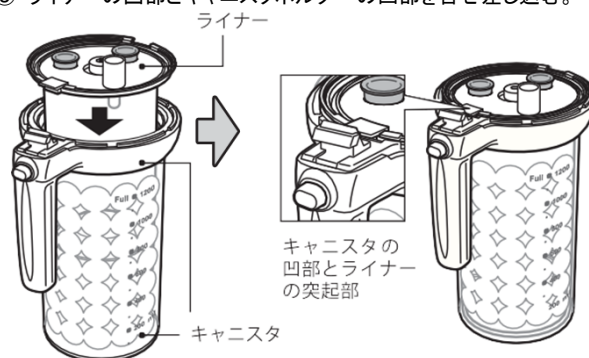
本品は、体液の回収を目的とし吸引器とともに使用する吸引器用キャニスタである。

【使用方法等】

1. 使用準備

1) ライナーをキャニスタにセット

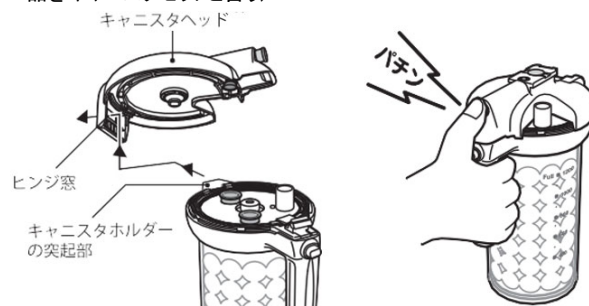
- ① ライナーを用意する。
- ② 本体のキャニスタヘッドを外しキャニスタにライナーを差し込む。
- ③ ライナーの凸部とキャニスタホルダーの凹部を合せ差し込む。



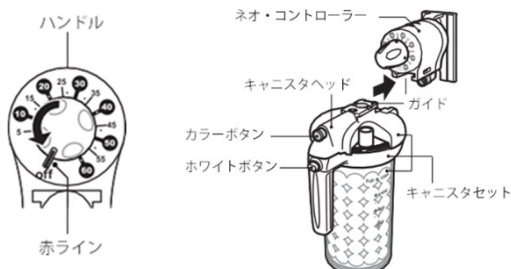
④ キャニスタヘッドをセットする。

2) キャニスタヘッドとキャニスタのセット

- ① ボトルホルダーの突起部をキャニスタヘッドのヒンジ窓に差し込む。
- ② キャニスタヘッドを「パチン」と音がするまで押し下げる。(セット品をキャニスタセットと言う)

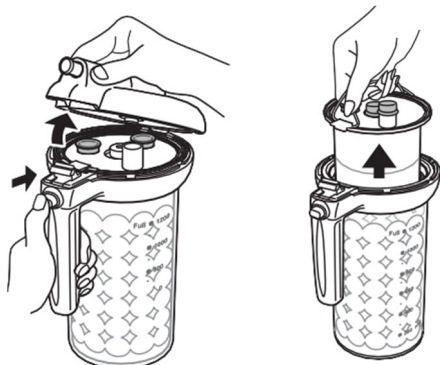


- 3) ネオ・コントローラーにキャニスタセットを接続する。
 - ① キャニスタヘッドのガイドとネオ・コントローラーのガイドを合わせ、「カチッ」と音がするまでスライドさせる。
2. 操作方法
 - 1) ネオ・コントローラーにキャニスタセットを接続した状態でネオ・コントローラーの背面のハンガーをアウトレットパネルに取り付ける。
 - 2) アダプターホースのアダプターを吸引アウトレットに差し込む。
 - 3) ペイシエントホースをライナーに接続する。
 - 4) 吸引の確認
 - ① ネオ・コントローラーのハンドルを時計方向に回転させ目盛「10」程度に設定する。
 - ② キャニスタ内のライナー内に吸引圧が作用し、ライナーの膨らみが確認できれば吸引はOKである。
 - ③ ライナーがしぼんでしまった場合は、部品を確認し再度セットする。
 - ④ ペイシエントホースの先端を水に入れるかペイシエントホースの先端に親指の腹を当て吸引ができるか確認する。
 - ⑤ ハンドルを必要とする吸引圧に設定し、ペイシエントホースの先端から吸引する。
 - 5) 吸引の開始
 - ① コントローラーのハンドルの「赤ライン」を目盛に合せ吸引を開始する。
 - ② コントローラーのハンドルの「赤ライン」を必要とする目盛に合せると目盛の吸引圧でペイシエントホースの先端から吸引する。
 - ③ 吸引を開始するとキャニスタ内のライナー内に吸引圧が作用し、ライナーが膨らみペイシエントホースの先端から吸引できる。ライナーがしぼんでしまった場合は、部品を確認し再度セットする。
 - 6) 吸引の中断及び停止
 - ① 吸引を一時的に中断したいとき、又は短時間使用しないときにはネオ・コントローラーのハンドルを「OFF」にする。
 - ② 使用後は速やかにライナーからペイシエントホースを外し、キャニスタセットのグリップを握り、キャニスタヘッドの「カラーボタン」を押し、ネオ・コントローラーからキャニスタセットを外す。



3. 汚物の処理(廃棄処理)

- 1) キャニスタセットを机の上に置きキャニスタホルダーのグリップを握り「ホワイトボタン」を押しキャニスタヘッドを外す。
- 2) ライナーの「吸引口」と「ペイシエントホース接続口」を付属の黄色キャップで密閉し、ライナー吊り手を持ってキャニスタ内のライナーを抜き取る。



- 3) ライナーを所定の処理場所に廃棄する。

【使用上の注意】

1. ライナーとキャニスタボトル及びキャニスタヘッドは確実にセットすること。
2. チューブ類を抜き差しするときに無理な力を掛けないこと。
 - 1) ライナーのセットは机で行う。
 - 2) ライナーは確実にセットすること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) ライナーはポリ袋などに収納し、所定の保管場所にて保管すること。
 - 2) 保管場所の条件: 高温、ほこり、水、湿気等がない場所であること。温度、ほこり、湿度、風通し、塩分、いおう分等を含んだ空気等により、悪影響の生じるおそれのない場所であること。化学薬品の保管場所やガスの発生する場所でないこと。

【取扱い上の注意】

ライナーを転倒及び落下等の衝撃を加えないこと。

【保守・点検に係る事項】

ライナーは使用前に必ず下記のことを目視で確認する。

1. ライナーに亀裂、損傷及び変色、劣化、落下等による変形等がないか。
2. ライナー内にセット部品が外れておちていないか。
3. ライナー内にフィルター等の部品がセットされているか。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社小池メディカル

電話 : 03-5662-6605(代)